

# 学力向上に向けた取組

函館市立千代ヶ岱小学校

## 1 課題

基礎的・基本的な知識・技能の確かな定着  
思考力・判断力・表現力等の育成

## 2 課題解決の具体策

ＴＴ等による複数指導による教科指導（算数・国語）の充実  
校内研修の充実

## 3 取組の概要

について

- (1) ねらい 複数による協力指導体制により、能力に応じたきめ細かい指導を行い、基礎基本の定着・学習意欲の向上等をめざす。
- (2) 複数指導体制  
指導方法工夫改善に係る加配による複数指導体制  
特別教育指導支援員及び教育ボランティアを活用した複数指導体制  
ＴＴによる授業実践例「４年 算数」 ４年学級通信より抜粋

算数（ＴＴ）の授業では・・・「小数（はしたの数を表そう）」の第1時間目の学習を見ていただきました。算数の学習としての「小数」は初めてでしたが、ペットボトルの飲料水や文房具などで「小数」には見覚えがある子がほとんどでした。「1リットルを10等分した1つ分が0.1リットル」の考え方として、2年生で学習した「長さ」（1cmを10等分した長さは1mm）を思い出し考えることができました。  
ＴＴの鈴木先生にノート（マスを使って）での「小数」書き方も見ていただきました。



について

- (1) 基礎基本を確実に身につけ、それを活用する力を育てる授業改善をめざした校内研修
- (2) 個々の専門性・実践的指導力を高めるための校内共同研究体制の充実
- (3) 一人一授業研究・公開授業の実施  
授業実践例 学校だよりより抜粋



シートにまとめる5年生

### 今年度の研修について

「読む力の基礎基本を身につけた心豊かな子の育成」をめざして研修を重ねてきました。今年度は、国語科の文学的文章をどのように読み取らせていけばよいのか、子ども達の言語感覚を磨き心豊かな子を育成していくためにはどのように指導していけばよいのかを探りながら各学年が授業公開をして交流してきました。

特に、3・5年生は校内特設授業として全職員に授業公開しました。登場人物の思いや願いを班で話し合い吹き出しにまとめる学習や、登場人物の行動・様子・会話から中心人物の心情の変化を深く読み取り、苦心しながら一文にまとめたりと、それぞれの学年が子ども達の実態に合わせ学習を進めてきました。これらの学習が普段の読書活動にも生かされて主体的に読み取ったり、想像をふくらませて読み味わい感想をもったりできるようになってほしいですね。



グループ学習3年生

## 4 成果と課題

複数指導体制・方法の工夫により、基礎的・基本的学習内容の定着が進み、個に応じた学力の向上が図られる。そのことが学習意欲の向上にもつながっている。  
教材の基礎基本を明確にし、学習活動の工夫（言語活動の位置づけ、ワークシートの活用等）や学習掲示物の工夫・活用により、子どもが意欲的に、登場人物の心情・場面の情景等に注目しながら内容を正確に読み取るうとする姿が見られるようになった。  
基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を解決する国語の能力を身に付けることができるような学習活動を充実していかなければならない（記録、説明、紹介、感想、討論等）。  
基本的な学習習慣・生活習慣の形成・定着～家庭との連携・協働の充実～